

竹ヒゴづくりを体験



竹ヒゴづくりを指導する
稲垣尚友さん（写真右）

大規模災害時における応急対策業務に関する協定書を交わしました

9月2日、町と山口県建設業協会大島支部が大規模災害時における応急対策業務に関する協定書を取り交わしました。

この協定に基づき、台風や地震などによる大規模災害が発生した場合、町が山口県建設業協会大島支部に対して、人命救助や道路交通確保のための障害物の除去などの復旧業務の要請が円滑に行われ、早急な対応が可能となります。



協定書を取り交わす藤永充浩
山口県建設業協会大島支部長（写真左）と椎木町長

9月15日に周防大島文化交流センターで、竹細工職人の稲垣尚友さん（千葉県）を招き、竹カゴ基礎講座が開催されました。町内外から約30名が参加し、カゴを編むための竹ヒゴづくりを学びました。稲垣さんは、種類ごとの竹の特性や生活と竹の話を変えて竹ヒゴの作り方を解説し、お手本に職人技が披露されると、参加者はヒゴづくりの技を習得しようとする手の動きに見入っていました。講座を終えた稲垣さんは「参加者の皆さんのおかげで明るく楽しい講座ができた。来年も開催していただいで、皆さんが竹カゴづくりに親しんでいただければうれしい。」と話されました。

中高一貫教育だより ③

ボランティア活動

○町内の各地域で24時間テレビのチャリティ募金を行い、多くの中高生が参加し、活動を大いに盛り上げました。

○久賀地区で開催された「夏休みふれあい学習会」、東和地区で開催された「放課後子ども教室」では、高校生が地域の小学生に楽しく勉強のアドバイスをしました。

イングリッシュ・キャンプ

8月18日から20日まで2泊3日の日程で、橘ウインドパークにて、「周防大島イングリッシュ・キャンプ」を実施しました。

連携四中学校と周防大島高校の生徒あわせて22名が、県内の外国語指導助手（ALT）8名とともに、様々なプログラムに取り組みました。ゲームやスピーチ、スポーツをすべて英語で行い、周防大島にいながら、英語・異文化の世界を体感した3日間でした。



◆問い合わせ 周防大島高等学校

☎0820 (77) 1048

<体験講座の様子>

情報



福祉

